

日時・場所	平成28年8月29日（月） 8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、川端教育長、立入議会事務局長、寺田政策調整部長、大藤政策調整部政策監、遠藤総務部長、上田市民部長、瀬川健康福祉部長、辻村健康福祉部政策監、小山都市建設部長、白井環境経済部長、藤池教育部長、野玉会計管理者、服部広報秘書課長、事務局（企画調整課）

## 1. 市長指示事項

- 8月28日（日）、祇王学区において平成28年度野洲市総合防災訓練を実施した。市民をはじめ、関係団体や関係機関等から多数参加いただいた。スポーツと同様、訓練（練習）は重要であり、実施しなければならないが、スポーツは本番の日程が決まっている一方で、災害はいつ起こるか分からぬ。また、スポーツは本番さながらの練習で試合に臨むことができるが、防災訓練においては本番さながらの対応は難しく限界がある。昨日の訓練でもそれぞれの役割の中では空き時間があり、本来はその間にも様々な対応をする必要があるがそれができず、本番さながらの対応が実現できていなかった。訓練を実際の災害状況にできるだけ近づけることは必要であり、次回は訓練内容を工夫したいと考えている。防災訓練は非常に大事であり、大々的に実施すると万全だと実感してしまいがちであるが、一定の限界が存在しているということを認識をした上で取り組むこと。
- 昨日、ある自治会の夏まつりにおいて、自治会長から、市外から転入してきた方から市職員の対応が良いと褒めていただいたという話を伺った。これは窓口等現場対応の質が上がっている評価だと思うので共有化しておく。

## 2. 報告事項

なし

## 3. 協議事項

なし

## 4. その他伝達事項

- 先週金曜日、駅前の自治会長と役員に対し、市民病院整備に関する現状や今後の予定等について説明を行った。具体的には、基本設計業務の進め方、工程（ボーリング調査や測量時期等）等について説明を行い、今後、自治会から様々な意見をいただきたい旨、お願いした。併せて、市長と御上会（野洲病院）理事長との間での「（仮称）野洲市民病院の開設に向けた基本協定書」の締結、滋賀銀行との土地の交換手続きの進捗状況についても報告した。内容に関して特に異論はなく、本説明内容は自治会内において回覧等で共有していただくよう依頼した。
- 市商工会が地域経済活性化の一環として旧ふれあいセンター内に開館されたインキュベーションセンターは、7月のオープンから2か月が経過し、市商工会が検証された結果、出展者が少なく維持管理費の負担等の関係から、一旦、休館されることとなった。今年度実施されている女性のビジネスセミナー『商い塾』の動向によって再開の目途を判断するとのことである。本件は9月の全員協議会で報告する予定である。
- 平成28年度野洲市総合防災訓練への参加協力のお礼。

## 5. 次回部長会議

9月5日（月） 8時45分～ 庁議室